

序論

I. 世界平和の問題

和平交渉は盛んに行われているが、永続する平和はまれである

世俗的な平和が失敗する理由

II. 二種類の平和の比較

世界平和＝暴力や争いがないこと

神の平和＝神と人との間の平和

重要な違い1: 神との平和が土台である

III. 平和の仲介者としてのイエス

ローマ人への手紙5:1－イエス・キリストを通して神との平和

仲介者は双方を代表する

イエスの完全な生涯と犠牲

十字架で神と人との間に平和がもたらされた

IV. すべての争いの根源としての罪

罪は人同士、環境、そして自分自身との間に戦いを引き起こす _____

神との平和は争いの根本原因を取り除く _____

V. 聖霊によって保たれる平和

世界平和はしばしば力や武器によって維持される _____

ヨハネ14:26－聖霊は教え、思い起こさせる _____

ローマ人への手紙8:26－御霊は祈りにおける私たちの弱さを助ける _____

VI. 平和条約としての福音

福音＝神と人との間の平和条約 _____

聖霊＝平和の使者 _____

VII. シャローム－平和の約束

ヨハネ20:26－イエスは復活後、「平和があるように」と挨拶された _____

平和はイエスの約束の成就である _____

VIII. 他者、環境、そして自分自身との平和

赦しは他者との平和の鍵である _____

良い管理を通して環境との平和を保つ _____

神の赦しによる内なる平和 _____

神の赦しは自分自身を赦すことを可能にする _____
